

日本周辺海域における一次生産及び関係諸量の推定 方法の開発

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-06-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 市川, 忠史 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2006813

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



日本周辺海域における 一次生産および関係諸量の推定手法の開発

黒潮研究部

協力機関：都道府県研究機関

研究の背景・目的

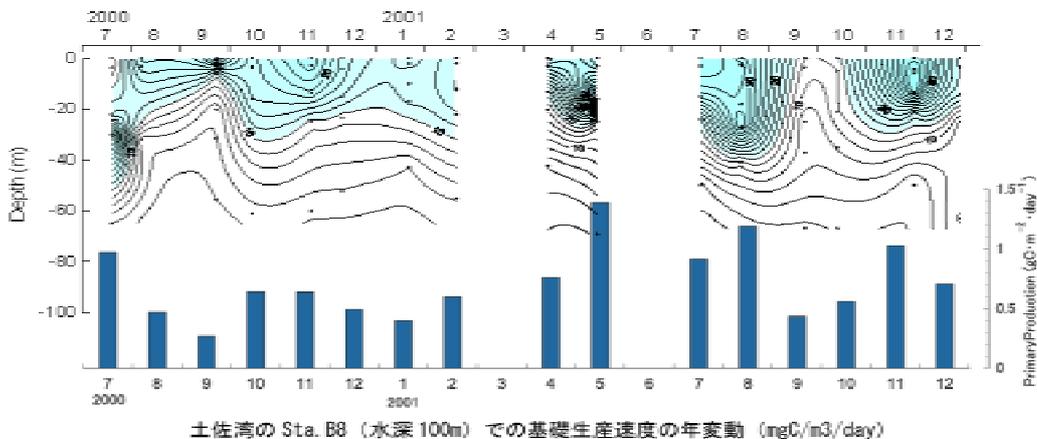
- 1 . 日本周辺海域は一次生産測定空白域であった
- 2 . 衛星データを検証するためには現場での一次生産の測定が必要
- 3 . 土佐湾の一次生産は季節的にどのように変化しているのか？

研究成果

- 1 . 春と秋の一次生産のピーク（ブルージング）を確認した
- 2 . 黒潮域の土佐湾では夏にもピークが見られた
- 3 . 親潮・北海道周辺・鹿島灘・黒潮・東シナ海のデータが収集できた

波及効果

- 1 . 日本周辺の一次生産データの空白域が少なくなった
- 2 . 衛星データから海洋一次生産を見積もるアルゴリズム開発に利用可能
- 3 . 今後、衛星画像から海洋一次生産を推定することが必要



土佐湾の Sta. B8 (水深 100m) での基礎生産速度の年変動 (mgC/m³/day)